

交通安全見守り運動



【本郷学区】

■世帯数：4,289 世帯

■人 口：7,961 人

■面 積：0.756 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 校外委員（PTA）と区政協力委員（自治会長）による児童の安全確保のための学区内主要交差点の横断歩道における「交通安全見守り運動」を実施している。延べ参加者数は約 250 人。
- ・ 学校・家庭・地域の三者合同による全児童への交通安全指導を小学校校庭において実施。
- ・ 学校・家庭・地域の三者合同による安全マップの点検と見直しを実施。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧

【アピールポイント】

朝の登校時、整列歩行が児童分団長のもと整然と行われている。
朝のあいさつ「おはようございます」が大変良くなってきた。

2 きっかけ、背景

通学時の事件・事故が大きな問題になっている状況を踏まえ、子どもたちが安心して地域で生活できるような環境づくりを進めるため、学校と家庭と地域の三者が一体となって、子どもの安全を重視して取り組むこととした。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、PTA、子ども会、老人クラブ、交通指導員 計約 300 人

(2) 他団体との協力

小学校校外委員、セーフティパトロール隊

(3) 運営協力

年度初めに新担当役員への役割分担の説明と義務づけを行う。

4 実施のスケジュール

	学 校	家 庭 (PTA)	地 域 (区政)
4月 ～ 7月	- 交通安全教室の開催 - 登下校時の現地指導 110 番の家の協力依頼 - お迎えボランティア隊の結成	- 交通安全教室への参加 - 交差点での見守り（毎日） 110 番の家としての協力 - 校外委員（PTA）の委嘱と編成	- 交通安全教室への参加 〇の日の交差点見守り 110 番の家の確認 - ボランティア隊との連携 - パトロール隊の編成
8月 ～ 11月	- 安全マップの見直し活動 - パトロールへの参加 - 交通安全教室の開催と教員・児童を含む現地指導	- 安全マップ見直し活動への協力 - パトロールへの参加 - 安全教室への参加と行動	- 月例パトロールの実施 - 三者と警察官による安全教室への参加
12月 ～ 3月	- 年末特別警戒活動の実施 - 地域点検への参加 - 次年度児童分団長の選出	校外委員（PTA）の地域点検への参加とマップづくり（横断歩道の標識補修）	三者合同による総合地域点検の実施とアドバイス（通学路、標識類）

5 成果と課題

(1) 成果・効果

定期的な活動により、児童の交通安全の意識が高まっている。

(2) 苦労した点

活動の担い手がどうしても少ないので、地域の役員に、半強制的にお願いしている。

(3) 今後の課題・展望

子どものための地域団体役員になることを辞退する親が増えてきており、活動の継続と担い手の世代交代が課題。

(4) アドバイス・メッセージ

基本的な交通安全教育実施指導の繰り返しが大切。

